

## 詩・和歌・俳句・川柳 その723

- ☆子育て語る九人の母親らと (2/22 鳥良町田中町店)  
 ☆独りいつまでも待つ終電車 (2/22藤沢駅上りホーム 終電が行った後)  
 ☆何十年ぶりタクシーの帰還 (2/23午前様 藤沢駅から)  
 ☆床暖の上ひねもすぐったりかな (2/23天皇誕生日 宿酔)  
 ☆夜桜見にふらふらと家を出る (2/23逗子運動公園の河津桜)  
 ☆鯉も気持ちよさげに水温む春 (2/24昼下がり 田越川遊歩道)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 詩・和歌・俳句・川柳 その724

- ☆すべて符節掛け仰向けのまま生きる (虹子:ニジイロクワガタ♀)  
 ☆出生地豪州クイーンズランド (虹夫:ニジイロクワガタ♂55mm&虹子:♀)  
 ☆羽化2018年10月メグミの寓居 (石川メグミ宅にて飼育♀♂)  
 ☆2019年11月逗子へ転居 (息子から贈られる♀♂)  
 ☆見える壁一枚隔て別居かな (虹子♀虹夫♂)  
 ☆虹子一度は飛び立たんと羽広げ (虹子♀)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 詩・和歌・俳句・川柳 その725

- ☆逗子一早い桜さらに早く咲き (3月早々 京急逗子駅踏切際)  
 ☆逝くや春鶯鳴く震災の日 (3/11 逗子自宅付近)  
 ☆仰向けに生きる虹子妻声かける (虹子:ニジイロクワガタ♀)  
 ☆無い前足に意志通わせ震わす (同上)  
 ☆クワガタ虹子に幻肢ありと妻云ふ (同上)  
 ☆妻夜の散歩にフクと出逢ひ嬉し (3/11 遊歩道の飼猫)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 詩・和歌・俳句・川柳 その726

- ☆カワセミ一直線に川面飛ぶ (2月頃から目につく)  
 ☆庭に梅川に翡翠春が来た (“翡翠”と書き:“カワセミ”とも“ヒスイ”とも読む)  
 ☆塩害に芽生える秋海棠 (3/17 昨年台風で枯れ)  
 ☆ひこばえの如く湧く希望かな (同上)  
 ☆春うららわけもなく悲し返納日 (3/18 運転免許証返納)  
 ☆十八の夏通ひし教習所 (学生時代運転免許証取得)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その127

- ☆四万十川カワセミ飛び友眩し (亡き友38年前四万十川カヌーで下る)
- ☆源流に忽然と現るホタル (同上 生涯忘れじ)
- ☆林間に浮ぶホタル幻想郷 (同上)
- ☆尾頭付きうなぎも源流の宿 (同上)
- ☆水無川遡る大うなぎ路 (同上)
- ☆赤く燃え黒々と夜のアユ魚 (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚